事業名		議会選	重営費		事業類型	法定	実施 計画	0	区分	継続			
予算	科目	一般 会計	1 款	1	項	1 目	事業1	2	事業2	2			
担当	部署	部	議会事	務局		課	議会事務局						
総合計	画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向	けて		基本計画	総合計画の	の推進に向	けて				
事業0	D目的	議会に関するすべての事務処理を行い、議会のもつ機能が十分に発揮できるよう円滑な運営や議員の調査・研究の 支援を行う。(地方自治法138条第2項)											
①庶務に関する事項 議会費の予算、決算。 儀式、接待、交際。慶弔。 議場管理。議長会。議員互助。議員共済。 ②議事に関する事項 議事日程。本会議議事。議会選挙。会議録調製、保管。議会傍聴。常任委員会。特別委員会。委員会の記録調製、保管。 議決、決定の通知及び報告。 ③調査に関する事項 条例等制定、改廃。請願、陳情及び決議、意見書等。議員の調査研究。議会広報の発行。図書室の整備、管理。													

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	①本議会·委員会等の運営 ・定例会 4回(会期日数93日、本会議日数20日、可決議案数89件、傍聴者数225人)	1,364	0
	②議員の調査研究及び資質向上	2,220	0
	③会議録の作成 ・会議録の印刷製本…定例会ごと4回(各60部)発行	935	0
平成30 年度	④議会だよりの発行・定例会等の内容を掲載した議会だよりを発行し、全世帯に配布した。各20,100部(定例会4回)発行	1,305	0
	その他	29,231	
	合計	35,055	0

<u>Check</u>

<u>Un</u>	<u>еск</u>											
				成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標				
	成果	指標										
		判	定	判定理由や課題、改善した点な	(善した点など							
	事業の「	必要性										
	事業の評価	有効性										
		効率性										

<u>Action</u>

	事	業費		左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	効率的で迅速な議会運営・議案審議と情報の共有化、議会の活性化を目指す。

実施計画 (単位:千円)

大旭可叫			(辛四.117)
事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①本議会・委員会等の運営 ・定例会 4回・臨時会 1回(2年に1回) ※令和元年度は改選の年で特別委員会の設置を見込まない、令和2年度以降 は設置を見込む			
②議員の調査研究及び資質向上 ※政務活動費は改選時の初年11ヶ月分、2年目以降12ヶ月分			
③会議録の作成 ・会議録の印刷製本…定例会ごと4回(各60部)発行			
④議会だよりの発行 ・定例会等の内容を掲載した議会だよりを発行、全世帯に配布。 各20,100部(定例会4回)発行。※臨時号(2年に1回)発行。21,000部			
3か年の合計事業費		113,781	

<u>Plan</u>

事業名	3	移住定住	促進事業	事業類型	! ソフト	実施 計画	0	区分	新規	
予	算科目	一般 会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	348	
担	当部署	部	企區	· 画部	課		企画	数策課		
総合	計画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向	の人に住みよい湖西市としていくためには、まず人口を増やし、税収を上げていくこ						
事	業の目的	的 湖西市の将来の継続的発展を目指し、全ての人に住みよい湖西市としていくためには、まず人口を増やし、税収を上げていくことが重要である。本市では「職住近接」をキーワードに、特に若い世代の移住促進について施策展開を行っていく。								
事美	業の概要	・定住を促進する住宅	市内への移住・定住を E取得補助制度により 隹(新婚こさいにおいて こ向けたアピール	、転入増・転出減を図	る					

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源							
	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金(31組/6か月間)	3,100	0							
	首都圏(2回)、中部圏(1回)への各種移住フェアへの出展	273	237							
	住宅フェアへの出展(2回)	100	100							
	ポスター、パンフレット等 啓発品の作成	560	560							
平成30 年度										
T/X										
	その他	27	27							
	合計	4,060	924							

<u>Check</u>

			成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標		
成果	! 指標	社会増減率 ※各年12	率の減少 (前年社会増減数-現年社会増減数)/現年社会増減数 (%) 月31日現在の住民基本台帳人数をもって計測	-26	0	12	20		
	判	定判定理由や課題、改善した点など							
±#.0	必要性	А	本市における日本人の年間人口減少数は約400人から600人である。その多くが10代前半から20代前半(進学世代)と 20代後半から30代前半(ファミリー子育て世代)である。継続可能なまちとしていくためにも、将来の生産年齢人口世代 の確保は喫緊の課題であり、最優先でとりくむべきものであると考えている。						
事業の評価	有効性	С	定住促進施策は、人口減抑制の効果を数値として捉えるのは非常に難しい ているが、施策を打たないと減少率がさらに大きくなることも考えられる。それが、個々の積み重ねが定住につながるよう、有効な施策アイデアを出してい	ιぞれの施					
	効率性	С	補助制度の予算に占める割合が大きいため、今後の社会増減、住宅建築り 須である。補助金の効果が低い場合は早期の見直し・撤退も視野に入れない。	、 況などを追 くてはならな	追跡調査した い。	こうえでの核	証は必		

Action

事業費					左記についてのコメント
	今後の 方向性	拡大	次年度	拡大	人口減少対策は市の喫緊の最優先課題であり、本事業費は若者(新婚さん)、住宅という観点からの定住促進策として重要である。定住施策は何か1つだけをすれば良いというものでなく、複数の施策の成果として現れるものであると認識している。現補助の見直しに加え、新たな視点からの取り組み、PR事業などについて今後も一層力を入れていく必要があると考えている。

	事業名		庁舎維持	持管理費		事業類型	施設管理	実施 計画	0	区分	継続	
	予算科目		一般 会計	2 款	1	項	1 目	事業1	4	事業2	4	
	担当	部署	部	企區	画部		課		資産組	圣営課		
	総合計画体系		めざすまちの姿	総合計画の推進に向	けて		基本計画	総合計画(の推進に向	資産経営課		
	事業0	の目的市庁舎を良好な状態に保つために、修繕等による維持管理を実施する。										
事業の概要 庁舎の施設及び設備管理、修繕及び改修。												

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

J. 101 J. NO			\ \ \ \— : \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	・主な改修・修繕	4,917	265
	庁舎1階多目的トイレベビーシート設置工事		
	庁舎3階議会事務局空調機取替修繕		
	議場屋上排水設備修繕		
平成30 年度	・主な庁舎管理経費	53,204	0
T/X	非常勤職員(守衛、設備保守)、需用費(コピー用紙、電気代)、役務費(電話料)		
	委託料(清掃、総合窓口)、使用料及び借上料(コピー機)		
	・その他	559	0
	合計	58,680	265

<u>Check</u>

			成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標			
成!	果指標									
	<u>1</u>	同定	判定理由や課題、改善した点な	判定理由や課題、改善した点など						
± # 0	必要性									
事業の 評価	有効性									
	効率性									

Action

	事	業費		左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	対応年数を超えた設備等の改修予算確保及び改修方法の検討

実施計画 (単位:								
事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
庁舎の施設及び設備管理、修繕及び改修(包括管理委託分除く)								
3か年の合計事業費		147,045						

事業名		財産管	管理費		事業類型	施設管理	実施 計画	0	区分	継続
予算	科目	一般 会計	2 款	1	項	7 目	事業1	22	事業2	33
担当	部署	部	企區	画部		課		資産組	圣営課	
総合計	画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向	けて		基本計画	総合計画の推進に向けて			
事業の	O目的	普通財産の維持管理及び公共施設用地の借地料の支払い等を行う。								
事業 <i>0</i>)概要	普通財産の維持管理	!、公共施設用地の借	地料の支払	ない、市有財	産の取得、処分及び	登記事務。			

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

3 323 3 21			V 1 I— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	登記事務件数 130件(委託料)	10,893	0
	庁舎敷地の取得	29,614	0
	借地料(湖西・新居地区)	59,954	0
	豊田会館解体工事	15,570	0
平成30 年度	土地開発公社からの土地買戻し	54,948	0
- /X			
	その他(非常勤職員報酬 他)	17,194	0
	合計	188,173	0

Check

١	成果指標			成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標			
		判	定	判定理由や課題、改善した点など							
	事業の 評価	必要性									
		有効性									
		効率性									

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	積極的な公売による売払い収入の確保。

<u>Plan</u>

事業名	公共施設マネシ	ジメント推進事業		事業類型	施設管理	実施 計画	0	区分	新規
予算科目	一般 会計	2 款	1	項	5 目	事業1	328	事業2	714
担当部署	部	企區	 画部		課		資産組		
総合計画体系	めざすまちの姿	総合計画の推進に向けて			基本計画	総合計画の	総合計画の推進に向けて		
事業の目的	市が保有する公共施設の最適化に向けて、施設内容の見直しや再配置等、公共施設マネジメントを推進する。								
事業の概要	公共施設再配置個別計画の実行 施設情報の一元管理 事業の概要 事業の概要 施設点検管理業務の運営 指定管理者制度の導入推進								

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

			V 1 1— 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	公共施設再配置個別計画の実行:職員研修1回開催(参加者数98人)、マネジメント検討会4回開催(個別計画について審議)	1,279	0
	保全マネジメントシステムの運用:操作説明会1回開催(参加者数34人)	453	0
	施設点検マニュアルの運用:施設保全研修1回開催(参加者数40人)、定期点検7月・12月	23	0
	包括施設管理業務の導入:職員研修1回開催(参加者数82人)、ワーキング5回開催、審査会1回開催	3,321	C
平成30 年度	指定管理者制度の導入推進:行政経営研究会 指定管理者制度ワーキンググループ2回参加	9	C
十汉			
	合計	5,085	0

<u>Check</u>

חכ	<u>еск</u>											
				成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標				
	成果	果指標										
		判	定	判定理由や課題、改善した点など								
		必要性										
	事業の 評価	有効性										
		効率性										

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	拡大	将来にわたり適正な行政サービスの提供を実現するため、公共施設マネジメントを全庁的に取り組む必要がある。 令和2年度は包括施設管理業務の対象業務が増加すると見込まれるため事業費は拡大する。

事業名		協働のまちつ	ぶくり推進事業		事業類型	ソフト	実施 計画	0	区分	継続
予算	科目	一般 会計	2款 1項		17 目	事業1	34	事業2	54	
担当	部署	部	市民安全部			課		市民課		
総合計画体系		めざすまちの姿	総合計画の推進に向けて			基本計画	総合計画の推進に向けて			
事業0	O目的	多様化する市民ニーズに応えるため、地域や市民活動団体の活動を活発にし、協働によるまちづくりを推進する								
事業 <i>0</i>)概要	める	専門知識や柔軟なタ で協働への理解を進				. まちづくり	りの環境整	備や人材	育成を進

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

3 323 3 21			\ 1 I— · 1 · • /
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	湖西市民活動推進業務委託(市民活動団体の支援、人材育成、情報提供)	5,200	C
	市民協働推進講座開催(職員及び市民対象 5回開催)	250	C
ᄑᄨᅁ			
平成30 年度			
	その他	137	(
	合計	5,587	C

Check

			成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標	
成果	:指標	市民活動	センターへの相談件数	235	250	129	250	
	判	定	判定理由や課題、改善した点な	:E				
Alle	必要性	А	多様化するニーズに対し、限られた人員や予算でまちづくりを進めるには、 欠であるため。	市民の自主的な市民活動の活発化が不可				
事業の評価	有効性	В	民間の視点による事務局運営が行われ、適正な事業成果があげられている	ó.				
	効率性	В	毎月センター事務局と事業についての打合せを行っている。					

<u>Action</u>

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	多様化するニーズに対し、限られた人員や予算でまちづくりを進めるため、市民の自主的な市民活動の活発 化を図る。

 実施計画
 (単位:千円)

 事業内容
 令和元年度
 令和2年度
 令和3年度

 湖西市民活動推進業務委託(市民活動団体の支援、人材育成、情報提供)
 市民協働推進講座開催

 3か年の合計事業費
 16,293

Ī	事業名		まちづくり放	拖設管理費		事業類型	施設管理	実施 計画	0	区分	継続
	予算科目		一般 会計	2 款	1	項	17 目	事業1	35	事業2	56
	担当	部署	部	市民罗	安全部		課		市县	民課	
	総合計画体系		めざすまちの姿	総合計画の推進に向	けて						
	事業の目的		市民活動の拠点と	して機能させるためい	こ、市民活	舌動センター	ー(エミーナ)の維持	管理及び	施設改善	を行う	
	事業の概要		市民活動の拠点と	しての維持管理及び	施設改善	Ē					

<u>Do</u>

事務事業評価 (単位:千円)

7777	宋前匾		(十四:111/
	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
	市民活動拠点施設の設備修繕	763	0
平成3 年度	0		
7/2			
	その他	1,773	0
	合計	2,536	0

<u>Check</u>

			成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
成果	指標						
	判	定	判定理由や課題、改善した点な	ど			
* ***	必要性						
事業の 評価	有効性						
	効率性						

Action

	事業費			左記についてのコメント	
今後の 方向性	維持	次年度	拡大	市民活動の拠点として備えるべき機能、施設の整備を行う。 経年劣化による各種修繕が定期的に必要である。	
中华社市				(単位	.

『 							
事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
市民活動拠点施設の設備修繕							
市民活動センター外壁塗装工事							
3か年の合計事業費		7,171					

_														
	事業名		新居地域センク	9一管理運営費		事業類型	施設管理	実施計画		区分	継続			
Ī	予算科目		一般 会計	2 款	2款 1項		19 目	事業1	37	事業2	61			
Ī	担当	部署	部	市民贸	安全部		課		新居	支所				
	総合計画体系		めざすまちの姿	総合計画の推進に向	けて		基本計画	総合計画(の推進に向					
事業の目的 市民の社会教育、自治振興、文化振興などの活動拠点であるため、利用し					か、利用しやすく、安全	≧で快適なカ	施設能力を	維持する。						
	事業0	D概要	貸館の受付、調整業	務及び施設、設備の約	推持管理業	務を行う。								

<u>Dc</u>

事務事業評価

(単位:千円)

事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
光熱水費	4,874	0
駐車場西側ブロック塀切下げ修繕 243,000円 非常用発電機回路修繕 137,160円他	627	0
特定建物定期検査 439,020円 枝木剪定 518,400円他	1,241	0
施設管理 3,068,142円 冷暖房設備保守点検 745,200円 舞台管理 4,148,280円他	10,592	0
エレベーター停電時自動着床装置及びP波センサ付地震時管制運転装置取付工事	1,253	0
地域センターの避難誘導灯17台LED誘導灯取替工事	793	792
その他 (新足地域センカー体田料等)	206	3 507
		4 299
	光熱水費 駐車場西側ブロック塀切下げ修繕 243,000円 非常用発電機回路修繕 137,160円他 特定建物定期検査 439,020円 枝木剪定 518,400円他 施設管理 3,068,142円 冷暖房設備保守点検 745,200円 舞台管理 4,148,280円他 エレベーター停電時自動着床装置及びP波センサ付地震時管制運転装置取付工事	光熱水費4,874駐車場西側ブロック塀切下げ修繕 243,000円 非常用発電機回路修繕 137,160円他627特定建物定期検査 439,020円 枝木剪定 518,400円他1,241施設管理 3,068,142円 冷暖房設備保守点検 745,200円 舞台管理 4,148,280円他10,592エレベーター停電時自動着床装置及びP波センサ付地震時管制運転装置取付工事1,253地域センターの避難誘導灯17台LED誘導灯取替工事793その他 (新居地域センター使用料等)296

Check

//	JCK											
				成果指標名(単位)	H29実績	H30目標	H30実績	R1目標				
	成果	指標										
1		判	定	判定理由や課題、改善した点な	<u>ځ</u>							
	± ** 0	必要性										
	事業の 評価	有効性										
		効率性						_				

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	拡大	次年度	拡大	施設の老朽化に伴い、設備更新費用が増加する。また、高濃度PCB含有物が令和3年度末、低 濃度含有物が令和8年度末に処理期限となるため、その費用が必要となる。

実施計画 (単位:千円)

美施計画			(単位:十円
事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
光熱水費			
舞台管理業務			
環境衛生管理業務・清掃業務(合特法)			
高濃度PCB含有高圧コンデンサ取替工事			
階段通路誘導灯LED化工事			
受電設備油入遮断機等取替工事			
エレベーターインバーター等取替工事			
自動ドア開閉装置交換工事			
室内灯LED化工事			
3か年の合計事業費		41,908	